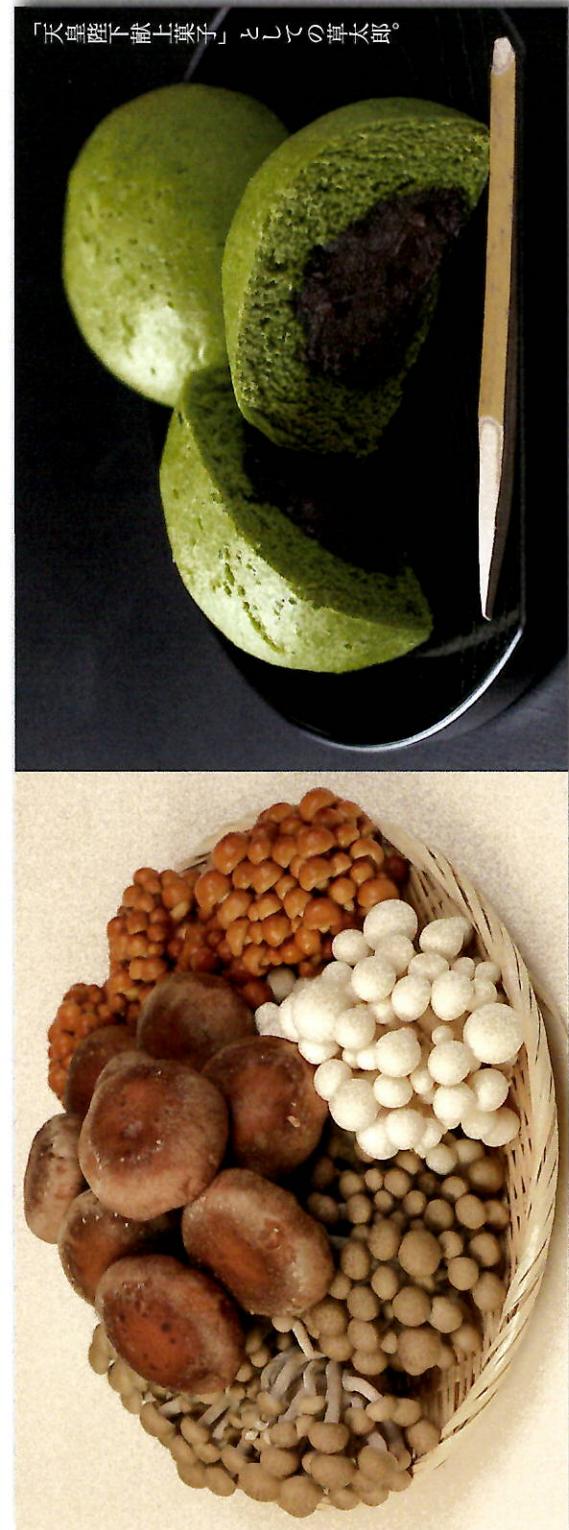


株式会社  
北海道名販  
内  
案  
社  
会

森と清流の里【北海道伊達市大滝】から、心を込めて育てた“きのこ”をおとどけします。



株式会社 北海道名販 本社  
北海道室蘭市日の出町3丁目7番5号  
TEL / 0143-45-5566 FAX / 0143-45-5569

【関連施設】

「店舗」北海道きのこ王国本店  
北海道伊達市大滝区三階滝町637番地1  
TEL / 0142-68-6270 FAX / 0142-68-9800  
営業時間 / 9:00~18:00 年中無休

「店舗」北海道仁木店  
北海道余市郡仁木町大江1丁目930番地  
TEL / 0135-31-2222 FAX / 0135-31-2223  
営業時間 / 9:00~18:00 (冬月11月中旬~4月上旬は17:00迄)

「店舗」北海道大滝きのこ工場  
北海道伊達市大滝区優徳町16番地2  
TEL / 0142-68-6136 FAX / 0142-68-8118

食品加工・東子製造工場  
北海道室蘭市日の出町3丁目7番5号  
TEL / 0143-45-5566 FAX / 0143-45-5569

札幌営業所  
北海道札幌営業部札幌市北区屯田6条7丁目5番20号  
TEL・FAX / 011-792-7088



# 直営店

Retail Store

きのこ王国おみやげ館・王国レストラン。  
野菜直売場などここでしか味わえない、  
きのこをはじめ、  
北海道の美味しい味覚がぎっしり。

自社で収穫され生産されたばかりのきのこや、きのこ王国大滝本店、「きのこ王国仁木店」、「きのこ王国青空市」も大人気です。また仁木店「ファームランドにき」も季節ごとの地元野菜、果物に人気が集まり、両店とも時には珍しい野菜、果物、天然物の数々。7000種類以上の品揃えから、好みの商品をチョイスできます。品揃えは、王国自慢の名産品を中心です！名物「なめ茸」をはじめ、北海道の果物を使ったジャムやお酢、自慢のチーズ・ヨーグルトなどの乳製品など、北海道産の加工品も幅広く取り揃えております。



大滝本店のレストランで、自慢のきのこ料理約30種類を堪能！

レストランでは、店内286席あり広々とくらべて美味しいきのこ料理をお楽しみ頂けます。

ここでは、王国名物「きのこ汁」。ぶなしめじ、白しめじ、椎茸など具沢山で、まさに「食べる味噌汁」として大人気。

日本一の販売量をほこり、年間約30万食の売れ行きをみせています。

そのほか地元の小麦粉「ゆめちから」を使用したベーカリーコーナーの実演販売などが年中行われております。

仁木店のレストラン館で、旬の食材を味わう。

レストランは、店内120席の広々空間。

4月下旬～10月までは外テラス席250席も完備しています。

その他地元の牛乳や果物を使用したシフォンケーキの実演販売などが年中行われております。

定番アイテム「なめ茸シリーズ」

ご飯のおかず、酒の肴をはじめ、様々な味付けにした定番商品。ベーシックな醤油煮から、あつさとした梅ぬめ、豊富な種類を用意しております。

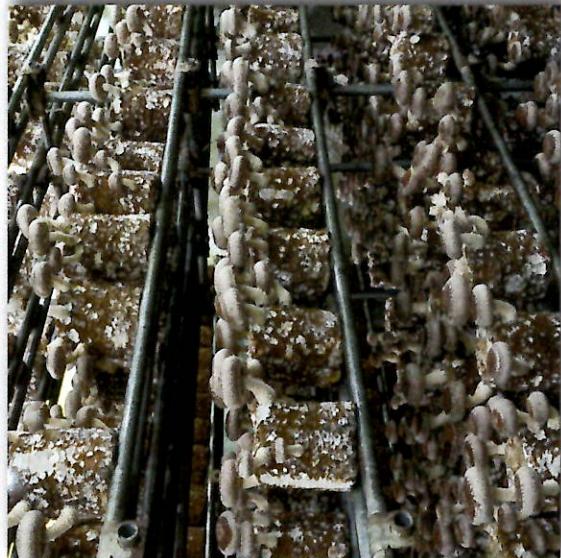
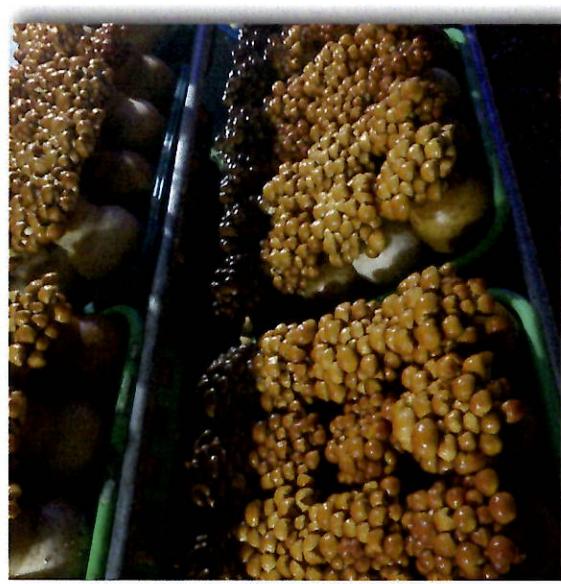
地中深く浸透した白老岳の雪解け水が、長い年月をかけて濾過・浄化された天然水「ホロホロの恵み」湧水を無料提供、水汲み場設置。

# 生産工場

Production Factory

森の恵みをおあずかり。  
自社生産工場で一株一株、心を込めて大切に栽培しています。

北海道伊達市大滝区にある自社生産工場で、椎茸、なめこ、ふなしめじ、白しめじの4品種を生産しています。例えば、なめこは大粒で歯応えがあり、椎茸は肉厚でジューシー、しめじは独特の苦みがなく他社と違い大ぶりで形もしつかりとっています。また、どれも味が濃く、新鮮で採れたてのきのこを年中出荷しています。冬場は温泉を利用した床下暖房で工場内を暖め、きのこ栽培に適した環境を保っています。また自然環境を活かした工場で、一日の生産量500kgを超えるヤバシティを誇ります。



生産工場では、安心で安全なきのこ栽培のために、徹底した衛生管理、厳格な品質チェックを行っています。

【プロセス】  
計画生産を可能に  
→ 収穫  
→ 握出  
→ リサイクルへの取り組み  
この工程の中では、収穫を終え、握出された培地(おがくず)は、家畜などの床、バイオ作用による良質な堆肥づくりをし、近隣の農家さんなどに活用されています。また、規格外品については加工に回すなどして廃棄することなく使っています。

【工程】  
仕込み  
→ 荒養分、水をミキサーで混ぜ合わせ培地づくり。  
殺菌  
→ 仕込みで作られた培地が入った瓶又は袋を、高圧殺菌釜で6時間20℃で加熱殺菌し、無菌状態に。  
無菌室での接種  
→ 加熱殺菌された培地を20℃以下まで冷やし、無菌状態の接種室でこの種の菌を培地に植え付け。

培養  
→ 溫度や湿度、日数の違う初期、後期培養と2段階で培養。  
菌搔き  
→ 後期培養の後、発芽の同調化をはかる目的で、菌床の表面にある古い菌を薄く削り取る作業。  
発生管理  
→ 発生専用棚に並べ替え、温度湿度をきのこの種別に合わせて調整する。  
この工程は、おがくずの仕込みから収穫まで約100日間の期間がかかります。



【環境】  
仕込段階のおがくずには、温泉水による熱利用も含まれています。また、温泉水は、資源として循環型企業をさらにに進化し、環境に配慮したことになります。

# 加工工場

Processing Plant

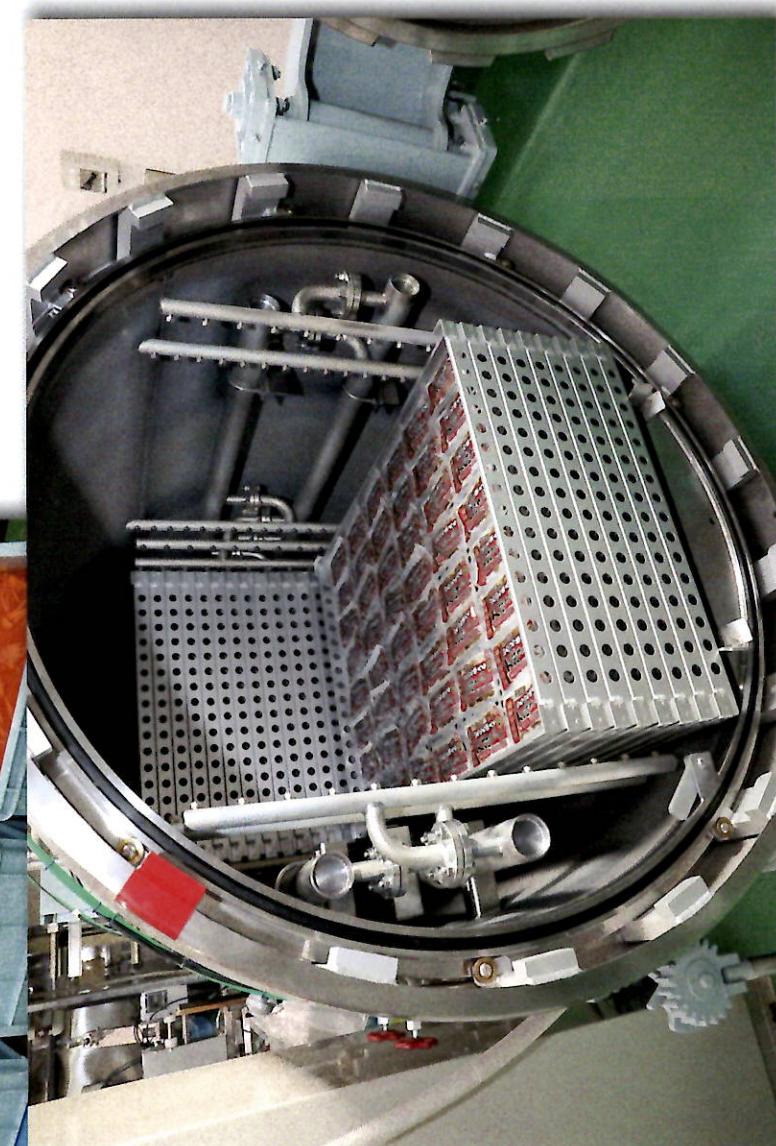
## 各種きの加工製造を中心とした惣菜も製造販売をしています。

北海道室蘭市にある加工工場では毎日伊達市大滝区の自社生産工場で採れたきのこを加工し商品化しております。人気商品で定番商品は、「きのこ釜飯の素」、「きのこ汁の素」、「きのこ南蛮肉みそ」などが主力で、そのアイテム数は約100種類。その他、地元で獲れる農家直納の多彩な農産物を使った惣菜を中心に関連商品を約80アイテムほど加工製造しています。



加工工場でできた商品は、全道のきのこ王国のお店、WEB ショップだけではなく地元・近隣の給食センター、道の駅、道内のホテルにも卸しています。また、学校の給食やホテルの朝夕食の料理にも使われています。

生産工場で栽培され運ばれてきたきのこは、洗浄して小さなゴミを除去したり汚れを丁寧に落として、それぞれの商品に応じて味付け調理加工し、袋詰め・瓶詰めにします。また、自社には惣菜を中心とした食品開発の専門家、調理師、栄養士、大量調理経験者を揃えています。これまで培ってきた加工技術で、食の安全・安心、高品質、そしてオリジナリティを大事にし商品づくりに取り組んでいます。また、お客様のニーズに添った少量から量産、開発から製造に至るまで、PB 商品の受注・加工製造梱包・発送・納品まで行っています。食の安全・安心はもとより、柔軟かつスピーディーに対応、お客様の満足に応える確かな商品づくりに取り組んでいます。お気軽にご相談ください。



# 草太郎

室蘭の老舗菓子店 草太郎です。

よもぎの鮮やかな色と香りが北海道の大地を感じさせてくれるお饅頭です。

季節は春。北海道の大地でよもぎを一つ一つ「手摘み」するところから始まります。

たっぷりとよもぎを加えたもちもちとした生地で北海道産の小豆を使用した自家製粒餡を包みます。

一口目に、よもぎの風味と優しい甘さを感じて頂けます。

草太郎のよもぎは、ここが違います。

草太郎のよもぎについては、室蘭周辺の山で自生しているよもぎを手摘みしています。

五月末～六月初めに当社従業員の手作業によりよもぎを収穫。よもぎの若芽から若芽茶を残し手摘み、茎の部分は

まんじゅうの生地のつなぎとして独特の食感と香りを作り出します。

よもぎの他の主要原料には北海道産小豆、北海道産小麦、北海道産砂糖を使用したスコットードです。

草太郎が室蘭で生産されて半世紀、手作りから機械の導入など徐々に変わってきたが、

創業者時のまんじゅうに戻していきたいと、量目を四十グラムから二割増量し食べ応えがあるものに戻し、

よもぎの香りと生地のもちもち感については、最善のものになるよう改良を重ねてなります。

草太郎、千寿栗とも献上菓子として室蘭の銘菓となつてなります。

草太郎は当時の天皇陛下が平成十九年六月二十四日全国植樹祭にて御席された時に召し上がり頂いた一品です。

千寿栗は平成二十四年九月十二日、当時の天皇陛下が室蘭市に行幸された際、ご休憩時に召し上がられた自慢の一品です。



大粒栗としてもう一品、栗まんじゅうを発売しました。

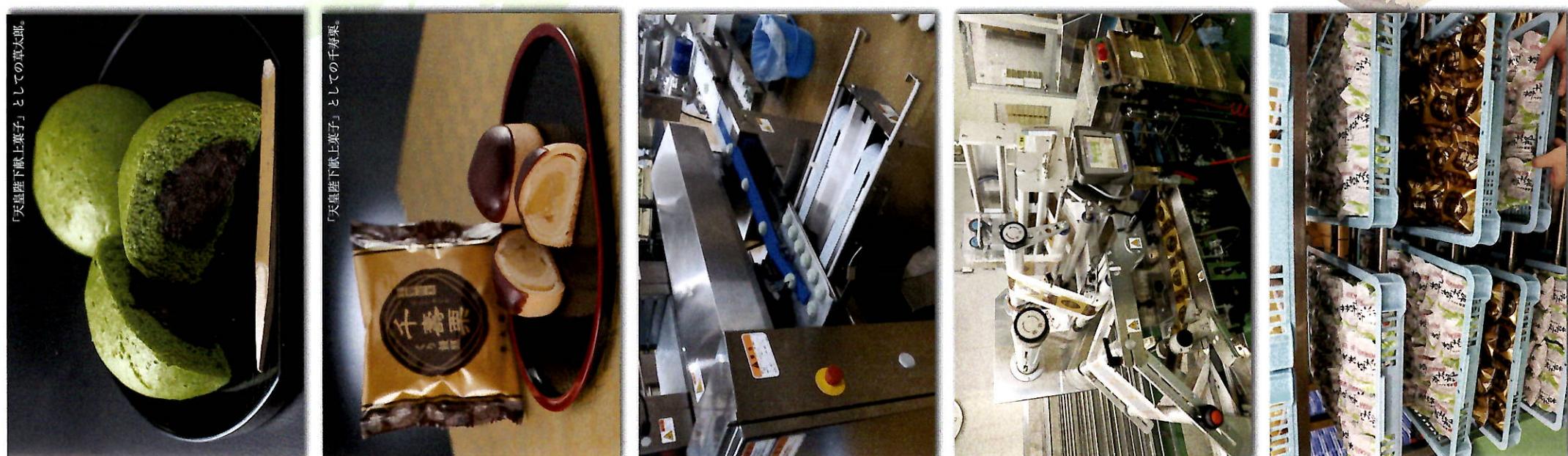
大粒栗を丸ごと使い黄味餡で包み、北海道産小麦生地で

包み上げ焼き上げた自慢の一品です。

栗に見立て羊羹をかけてあります。

すっかり感と口解けの良さが特徴です。

千壽栗



草太郎



よもぎの鮮やかな色と香りが、北海道の大地を感じさせてくれるおまんじゅうです。

季節は春。

北海道の大地でよもぎを、一つ、一つ、「手摘み」するとここから始まります。

たっぷりとよもぎを加えたもちした皮で北海道産の小豆を使用した粒餡を包みます。

一口目に、よもぎの風味と優しい甘さを感じて頂けます。



# アケセス

Access



- 所要時間(お車時) / 千歳空港から  
千歳空港～きのこ王国木店 ..... 約60分  
千歳空港～きのこ王国に木店 ..... 約70分

## 北海道きのこ王国 本店

TEL/0142-68-6270

営業時間 / 9:00～18:00 年中無休

駐車場 / 250台、大型バス30台

- 所要時間 / 車  
新千歳空港から国道276号/453号経由 ..... 約1時間7分  
札幌から国道230号/453号経由 ..... 約1時間44分  
小樽から国道393号/276号経由 ..... 約1時間50分  
白老ICから車で道道86号経由 ..... 約1時間(冬季夜間通行止め)

## 北海道きのこ王国 仁木店

余市郡仁木町大工1丁目930番地

TEL/0135-31-2222

夏季 営業時間 / 9:00～18:00  
(冬季11月中旬～4月上旬は9:00～17:00)

駐車場 / 240台、大型バス30台

- 所要時間 / 車  
新千歳空港から道央/札樽自動車道経由 ..... 約1時間32分  
札幌から札樽/後志自動車道経由 ..... 約1時間8分  
小樽からフルーツ街道 国道5号経由 ..... 約42分

※観光バスでご来店の際はドライバー、添乗員の方々の休憩所をご用意しております。



大畠きのこ生産工場  
伊達市大溝区優徳町16番地2

室蘭加工工場・草太郎事業部  
室蘭市日の出町3丁目7番5号

TEL/0143-45-5566

## 【あいさつ】

株式会社 北海道名販 代表取締役 元田 英樹

1997年5月、当社は父の経営するきのこ生産工場のきのこ販売をスタート、また地元で採れる野菜を原料とした惣菜加工、PB商品の販売を中心とする会社として設立しました。設立以来、「お客様の利益追求」の経営理念のもとに、生産から加工・販売までの農産物の6次産業化をめざして、現在では大溝地区的環境と融合し、廃棄物を出さない循環型企業としても成長してまいりました。

北海道は寒暖の差があり、質の高いきのこが収穫されておりますが、特にこの大溝地区は肥沃な大地と澄んだ空気。そして温泉熱と白老岳を源流とする長流川の豊富で冷涼な水を利用することでも、一年を通して安定した温度と湿度保持が可能となっています。精密機械工場と比べても遙色ない無菌室での菌の培養過程を経て、慎重に、かつ効率よく栽培を行い収穫されたきのこは、スーパーでも、食卓でも、脇役のイメージが強い食材ですが、本当に良いものを食べてみると、十分“主役”になれます。北海道で“主役”になれば、日本の食の“主役”になれると確信して当社はきのこ栽培に日々研鑽を重ねています。

自社生産工場で採れた4種のきのこ(椎茸、ぶなしめじ、なめこ)は毎日、室蘭市内にある加工工場に運ばれます。衛生管理の行き届いた、安心で安全、さらには確かな加工技術で、きのこのみならず、地元で採れた野菜などを使った惣菜などの加工製造をしております。あくまでも素材本来の味を知りたいと思う方に取り組んでいます。

これからも当社は、経営理念にも掲げてあります「商品を通じて笑顔と真心と感謝の心で、お客様ひとり一人と接し、お客様の満足をモットー」に、新しい食文化の創造と食を通じ社会に貢献することを、これからも全社一丸となり邁進致します。

## 会社概要

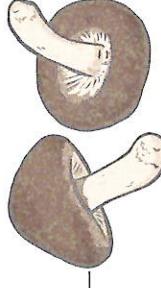
- 社名 / 株式会社 北海道名販 ● 本社所在地 / 室蘭市日の出町3丁目7番5号
- TEL/0143-45-5566 ● FAX/0143-45-5569 ● 社員数/57名 (常勤) /パート41名
- 取引銀行/北海道銀行伊達支店、北海道銀行室蘭支店、北洋銀行伊達支店、商工中金札幌支店、日本政策金融公庫札幌支店、北海信金仁木支店、伊達信金壮瞥支店 ● 取引先 / (株) 飯島食品、(株)不二屋本店、野口観光(株)、(株)日本アクセス北海道、(株)北海道貿易振興会、(株)プロダクト北海道、(株)北ロビアン商事、(株)HPI
- 事業内容 / きのこ生産、きのこ加工食品製造、きのこ関連商品販売、一般小売、学校給食、レストラン、観光ホテル等への業販

## 経営理念

- お客様の利益追求
- 営業理念
- 私達は、商品を通じて笑顔と真心と感謝の心でお客様ひとり一人に接します。
- 私達は、常に商品開発に心掛け、お客様の満足をモットーに新鮮かつ清潔なお店づくりにはげみます。
- 私達は、常に商品知識を勉強し、お客様により正確な商品説明をするように心掛けて行きます。
- 私達は、お客様のクレームをありがたく受け止めスピード処理に徹します。

## 沿革

- 1997年 / 伊達市大溝区に「きのこ王国大溝本店」創業
- 1998年 / (株) 北海道名販起業
- 2010年 / 伊達市大溝区に自社きのこ生産工場を開設
- 2010年 / 仁木町に「きのこ王国に木店」開設
- 2023年 / 室蘭市日の出町にきのこ加工部門・製菓部門を開設



きのこ加工、生産工場では、積極的に障害者を雇用しています。伊達市は高齢者や障害者を積極的に受け入れて新しい福利の考え方を模索・実践している地域でもあります。障害者の方に常に常時10数名に働いてもらっています。仕事の扱い手として貴重な戦力であることはもとより、その丁寧で誠実な仕事ぶりは社員みんなの手本になっています。